

あそびの広場お年玉企画

第1弾 実物大恐竜バルーントリケラトプス
～HAPPY NEW DINO YEAR!～

第2弾 DINO-A-LIVE × “恐竜くん”
～世界初! 自立歩行恐竜による驚異のライブショー～

恐竜をテーマに、2つのお年玉企画を開催! 第1弾は、実物大恐竜バルーンが登場。恐竜の大きさを体感できます。また、各日先着200人に来場記念DINOバッジをプレゼントします。第2弾は、日本初の恐竜専門のサイエンス・コミュニケーター“恐竜くん”とリアルに動く恐竜がコラボしたライブショーです。

開催日時 / 第1弾:1月4日(月)～8日(金) 9:30～17:00(最終日は15:30まで)
第2弾:1月9日(土)～11日(月・祝) ※整理券が必要
整理券は開館と同時に発行します。公演時間については、お問い合わせください。
観覧料 / 入館料だけでご覧になれます。



リアル恐竜「アロサウルス」
体験ライブショー



全長7.5メートルの恐竜バルーン「トリケラトプス」

ジュエリーミュージアム

甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階やまなしプラザ内
TEL 055-223-1570 FAX 055-223-1572

企画展
Koo-fu コレクション 2016

9回目となるKoo-fu コレクション新作発表会を開催します。今回のテーマは「スプラッシュ」。Koo-fuのブランドテーマである「自然で繊細な優美」を昇華させた美しいコレクションの数々をぜひご覧ください。

《Koo-fuとは》
ジュエリーの街「山梨」から発信する産地ブランド。産地の特性を生かした質の高い素材技術・デザインで製品を作り、ものづくりの姿勢や意識を「価値」として発信しています。

開催期間 / 2月27日(土)～3月7日(月)
観覧料 / 無料



創造と想像



挿-HASAMU-

※写真は「Koo-fu コレクション 2015」より

富士山科学研究所

富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-1
TEL 0555-72-6203
FAX 0555-72-6183

企画展 ー冬から初春ー

富士山は今も活動を続ける火山であり、多様な植物や動物の生息地でもあります。今回は、冬から初春にかけての富士山の植物や、火山にスポットを当てた展示です。写真や岩石などの展示に加え、火山灰を顕微鏡で観察することもできます。



大室山 溶岩



宝永火口 火山弾

開催期間 / ～2月23日(火)
観覧料 / 無料

県立考古博物館

甲府市下曾根町923
TEL 055-266-3881
FAX 055-266-3882

第13回
わたしたちの研究室・研究成果展示会

小中学生が夏休みの自由研究などで取り組んだ山梨の歴史・考古学に関する研究成果を紹介。自由な発想で子どもたちが研究した成果をご覧ください。



第12回団体部門最優秀賞
「百々遺跡マップ」(一部)
制作:南アルプス市立白根百田小学校
6年生の皆さん

開催期間 / 2月9日(火)～3月6日(日)
観覧料 / 無料

県立博物館

笛吹市御坂町成田1501-1
TEL 055-261-2631 FAX 055-261-2632

シンボル展 天の虫のおきみやげ -山梨の養蚕信仰-

蚕を育て、絹(シルク)の原料となる繭を収穫する養蚕は、古くから重要ななりわいの一つでした。

山梨もかつては全国有数の養蚕地帯であり、養蚕業とともに育まれた生活文化の一部は今もなお受け継がれています。

今回は養蚕にまつわる信仰に焦点を当て、蚕と先人が残した文化を紹介します。蚕と暮らしたころの人々の心に触れてみてください。

開催期間 / ~2月29日(月)
観覧料 / 一般 510円 大学生 210円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



甲斐絹の白無垢
(山梨県立博物館蔵)



「蠶養之全圖 第三」
(東京農工大学科学博物館蔵 1/10~1/29展示)

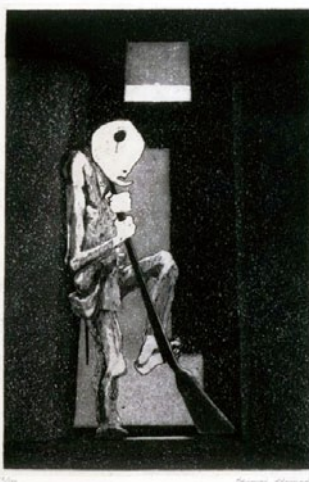
県立美術館

甲府市貢川1-4-27
TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

コレクション企画展 -命をめぐる物語-

戦後70年を振り返りながら、命をテーマに「戦争と平和」「生と死」「愛と祈り」「戦争と画家」という、4つの章立てにより約90点の作品を紹介します。当館所蔵の浜田知明の《初年兵哀歌》シリーズや、ケーテ・コルヴィッツの《鎌を磨ぐ》などの貴重な銅版画に加え、愛をテーマに描いた葦崎大村美術館所蔵の荻太郎の《母と子の作品》などを展示します。

開催期間 / 1月26日(火)~3月6日(日)
観覧料 / 一般510円 大学生210円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



浜田知明《初年兵哀歌(歩哨)》1954年
エッチング・アクアチント



荻太郎《母と子の作品》2006年 油彩・麻

県立文学館

甲府市貢川1-5-35
TEL 055-235-8080 FAX 055-226-9032

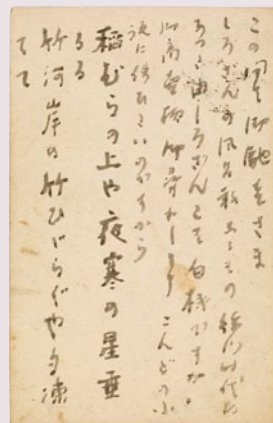
新収蔵品展 お宝そろいぐみ 谷崎潤一郎・芥川龍之介・村岡花子・山本周五郎・太宰治ほか

谷崎潤一郎が山梨市出身の編集者 石井秀平に宛てた手紙、芥川龍之介が自作の俳句を書いたはがき、村岡花子が翻訳について執筆した随筆原稿、山本周五郎の短編小説の代表作「おさん」の原稿、太宰治の単行本に関する手紙など、新たに収蔵した資料約80点を展示します。それぞれの個性が際立つ直筆の魅力をお楽しみください。

開催期間 / 1月23日(土)~3月21日(月)
観覧料 / 無料



山本周五郎「おさん」原稿



芥川龍之介が小島政二郎に宛てたはがき